



職員採用時の手続を電子化して作業時間を削減

(集中化推進課 管理班・審査第2班、デジタル戦略課 デジタル戦略班、人事課 人事班・給与班)

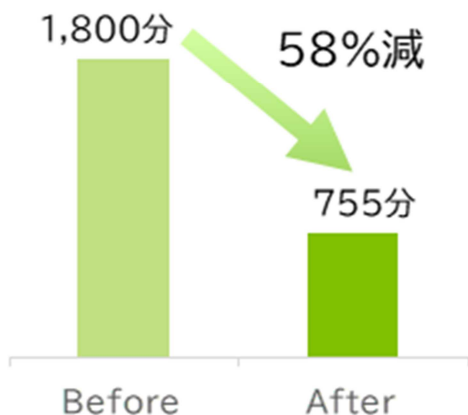
改善前

- 職員採用時の口座登録等の手続について、書類を紙で受け付け、各システムへ手入力していた。
- 封筒の開封作業や返信用切手の手配・貼付作業、システムへの入力作業等に時間を要していた。

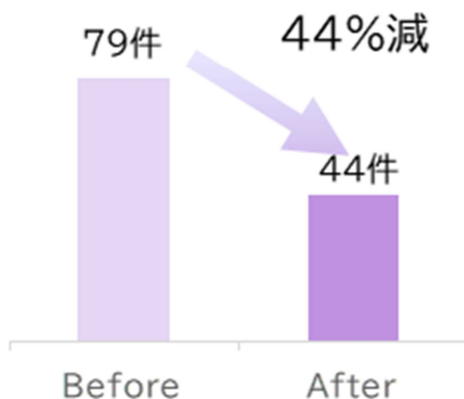
改善後

- ふじのくに電子申請サービスを活用し、スマートフォン等から手続できる仕組みを導入した。
- 新規採用職員の利便性が高まるとともに、出力したデータの一括登録で、作業時間を大幅に削減した。

入力作業時間



問合せ件数



QCサークル 静岡地区世話人 難波 浩三 様

まずは、改善活動ご苦労様でした。
今まで当たり前の書類記入から返信までの一連の作業をふじのくに電子申請サービスを利用し、PC、スマホを使ったそつのない着目でペーパーレス化と時代に見合った改善が大きな効果を生みました。これを機に横展開で更なる成果を生む礎となる大変素晴らしい改善です。



ワークステーションのペーパーレスラボ化で 過去事例検索の効率化

(藤枝財務事務所 管理課 管理班)

改善前

- ・ 大量の文書を PDF 化する際は、県庁のペーパーレスラボ、又は所属の複合機を利用していた。
- ・ ラボへの書類持込や返却に手間を要することや、複合機でスキャンしている間は、他の職員が複合機を使えないこと等が課題であった。

改善後

庁舎内のワークステーションにスキャナを導入し、大量の文書を PDF 化できる環境を整備した。2か月で約1万枚を電子化し、過去事例の検索が速くなるとともに、情報共有も円滑になった。



過去事例の検索時間

約83%減



大阪経済大学 准教授 酒井 大策 様

ペーパーレス化のメリットとして、保管スペースの削減や紛失・破損・劣化リスク低減があげられますが、業務効率性の観点からみると検索時間の削減がもっとも効果をあげると考えられます。総合庁舎でいち早く機器を導入し、業務効率性を高めた好事例だと思います。